平成25年３月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年７月31日

上 場 会 社 名	昭和飛行機工業株式会社	上場取引所	東
コ ー ド 番 号	7404	URL	http://www.showa-aircraft.co.jp/
代　　表　　者	（役職名） 代表取締役社長	（氏名）	酒巻　三郎
問合せ先責任者	（役職名） 経理・財務部長	（氏名）	木下　尚久　　(TEL) 042-541-2111
四半期報告書提出予定日	平成24年８月13日	配当支払開始予定日	―

四半期決算補足説明資料作成の有無　　：無
四半期決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．平成25年３月期第１四半期の連結業績（平成24年４月１日～平成24年６月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期第１四半期	5,033	8.6	335	27.7	287	54.3	189	30.0
24年３月期第１四半期	4,634	△4.7	263	△1.5	186	△1.9	145	47.8

（注）包括利益 25年３月期第１四半期　△35百万円(　－%)　24年３月期第１四半期　54百万円(　－%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年３月期第１四半期	5.99	―
24年３月期第１四半期	4.61	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年３月期第１四半期	57,534	24,896	43.3
24年３月期	58,453	25,027	42.8

（参考）自己資本 25年３月期第１四半期　24,896百万円　　24年３月期　25,027百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年３月期	―	3.00	―	3.00	6.00
25年３月期	―				
25年３月期(予想)		3.00	―	4.00	7.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

３．平成25年３月期の連結業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期(累計)	10,000	1.0	600	△6.8	500	9.3	300	13.4	9.49
通期	22,000	0.9	1,500	0.9	1,200	6.3	600	22.5	18.99

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：無

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：無

④　修正再表示　　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年３月期１Ｑ	33,606,132株	24年３月期	33,606,132株
②　期末自己株式数	25年３月期１Ｑ	2,012,144株	24年３月期	2,011,070株
③　期中平均株式数（四半期累計）	25年３月期１Ｑ	31,594,615株	24年３月期１Ｑ	31,598,924株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料３ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報(その他)に関する事項 …… 4
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 4
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 4
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 4
３．四半期連結財務諸表 …… 5
（１）四半期連結貸借対照表 …… 5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 7
四半期連結損益計算書 …… 7
四半期連結包括利益計算書 …… 8
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 9
（４）セグメント情報等 …… 9
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

① 当第１四半期の全社業績

当第１四半期連結累計期間における我が国経済は、復興需要等により、一部に緩やかな回復基調が見られたものの、欧州政府債務危機を巡る不確実性の高まりや、長期的な円高傾向による先行き懸念など、不透明な状況で推移しました。

このような状況のもと、当第１四半期の連結業績は、タンクローリーや介護用入浴装置が好調だったことにより、売上高50億33百万円（前年同期比8.6％増）、営業利益３億35百万円（前年同期比27.7％増）、経常利益２億87百万円（前年同期比54.3％増）、四半期純利益は１億89百万円（前年同期比30.0％増）となりました。

② セグメント別の概況

当第1四半期より報告セグメントの業績管理方法を、10ページの「（４）セグメント情報等　２．報告セグメントの変更等に関する事項」のように変更しております。

［輸送用機器関連事業］

タンクローリーやバルク車などの特殊車両関係の受注が引き続き好調に推移したことにより、売上高は13億94百万円と前年同期比１億39百万円、11.1％の増収、セグメント損益は２億12百万円の損失（前年同期２億35百万円の損失）でありました。

［不動産賃貸事業］

新たな賃貸施設の寄与もあり、売上高は16億56百万円と前年同期比76百万円、4.9％の増収となりましたが、セグメント利益は５億48百万円と前年同期比11百万円、2.1％の減益となりました。

［ホテル・スポーツ・レジャー事業］

東日本大震災直後の影響があった前年度に比べると、ホテル、ゴルフの来客数が共に回復し、売上高は12億円と前年同期比51百万円、4.4％の増収、セグメント利益は17百万円（前年同期12百万円の損失）となりました。

［物販事業］

大型温浴装置の納入があり、また介護用入浴装置の販売が好調であることから、売上高は７億10百万円と前年同期比１億17百万円、19.9％の増収、セグメント損益は19百万円の損失（前年同期54百万円の損失）でありました。

［その他事業］

売上高は、71百万円と前年同期比14百万円、24.6％の増収となりましたが、セグメント利益は２百万円と前年同期比２百万円、48.0％の減益となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

（資産）

総資産は、前年度末に比べて９億19百万円、1.6％減少し、575億34百万円となりました。

受注の増加により仕掛品が４億89百万円増加した一方で、売上債権の回収により受取手形及び売掛金が10億58百万円減少したことや、所有株式の時価下落により投資有価証券が３億48百万円減少したことなどによります。

（負債）

負債合計は、前年度末に比べて７億88百万円、2.4％減少し、326億37百万円となりました。

これは主として借入金の返済により長期借入金が３億38百万円減少したことや、法人税等の納付により未払法人税等が２億89百万円減少したことなどによります。

（純資産）

純資産は、前年度末に比べて１億30百万円、0.5％減少し、248億96百万円となりました。これは、所有株式の時価下落により、その他有価証券評価差額金が２億24百万円減少したことなどによります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

現段階では平成24年５月10日発表時の第２四半期累計期間の業績予想及び通期の業績予想につきましては、変更ありません。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当する事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当する事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当する事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,003	6,184
受取手形及び売掛金	4,398	3,340
商品及び製品	338	384
仕掛品	701	1,191
原材料及び貯蔵品	564	623
繰延税金資産	227	259
その他	348	348
貸倒引当金	△7	△6
流動資産合計	12,575	12,324
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	27,272	26,923
機械装置及び運搬具(純額)	882	939
工具、器具及び備品(純額)	317	301
土地	12,699	12,699
その他(純額)	61	107
有形固定資産合計	41,233	40,971
無形固定資産		
のれん	152	140
その他	160	150
無形固定資産合計	312	291
投資その他の資産		
投資有価証券	3,641	3,292
その他	824	788
貸倒引当金	△133	△133
投資その他の資産合計	4,332	3,947
固定資産合計	45,878	45,209
資産合計	58,453	57,534

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,436	1,577
短期借入金	1,000	1,000
1年内返済予定の長期借入金	3,896	3,896
未払法人税等	455	165
未払消費税等	102	88
賞与引当金	384	141
工事損失引当金	93	109
その他の引当金	11	11
その他	2,912	3,077
流動負債合計	10,292	10,067
固定負債		
長期借入金	11,677	11,339
受入敷金保証金	5,378	5,315
繰延税金負債	1,363	1,211
退職給付引当金	4,181	4,209
役員退職慰労引当金	234	214
その他	298	280
固定負債合計	23,133	22,570
負債合計	33,426	32,637
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,949	4,949
資本剰余金	7,648	7,648
利益剰余金	12,466	12,561
自己株式	△745	△746
株主資本合計	24,319	24,413
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	708	483
その他の包括利益累計額合計	708	483
純資産合計	25,027	24,896
負債純資産合計	58,453	57,534

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
売上高	4,634	5,033
売上原価	3,356	3,689
売上総利益	1,277	1,344
販売費及び一般管理費	1,014	1,008
営業利益	263	335
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	36	36
その他	12	20
営業外収益合計	48	56
営業外費用		
支払利息	72	58
その他	52	47
営業外費用合計	125	105
経常利益	186	287
特別利益		
固定資産売却益	－	0
投資有価証券売却益	19	－
特別利益合計	19	0
特別損失		
固定資産除売却損	8	2
訴訟和解金	7	－
その他	7	0
特別損失合計	23	2
税金等調整前四半期純利益	182	284
法人税、住民税及び事業税	148	155
法人税等調整額	△111	△59
法人税等合計	36	95
少数株主損益調整前四半期純利益	145	189
四半期純利益	145	189

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	145	189
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△91	△224
その他の包括利益合計	△91	△224
四半期包括利益	54	△35
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	54	△35
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）継続企業の前提に関する注記

当第１四半期連結累計期間(自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日)

該当事項はありません。

（４）セグメント情報等

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間(自　平成23年４月１日　至　平成23年６月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他（注）	合計	調整額	四半期連結損益計算書上額
	輸送用機器関連事業	不動産賃貸事業	ホテル・スポーツ・レジャー事業	物販事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	1,255	1,579	1,149	592	4,577	57	4,634	―	4,634
セグメント間の内部売上高又は振替高	61	35	4	0	102	65	167	△167	―
計	1,316	1,615	1,154	592	4,679	122	4,802	△167	4,634
セグメント利益又は損失（△）	△235	560	△12	△54	257	5	263	―	263

（注）　「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理店業及び福祉介護事業を含んでおります。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間(自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他（注）	合計	調整額	四半期連結損益計算書上額
	輸送用機器関連事業	不動産賃貸事業	ホテル・スポーツ・レジャー事業	物販事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	1,394	1,656	1,200	710	4,962	71	5,033	―	5,033
セグメント間の内部売上高又は振替高	85	25	3	0	115	64	179	△179	―
計	1,479	1,681	1,204	711	5,077	136	5,213	△179	5,033
セグメント利益又は損失（△）	△212	548	17	△19	333	2	335	―	335

（注）　「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理店業及び福祉介護事業を含んでおります。

２．報告セグメントの変更等に関する事項

当第１四半期連結会計期間から、社内の管理体制の変更に対応し、報告セグメントの区分を「物販事業」に含まれていた介護用入浴装置の製造を「輸送用機器関連事業」に移し、セグメント間の内部取引とする方法に変更しております。

また、当第１四半期連結会計期間より、報告セグメントの業績管理方法を変更したことにより、従来四半期連結損益計算書計上額との調整額としていた工事損失引当金繰入額を「輸送用機器関連事業」、のれんの償却額を「物販事業」に含めて表示することと致しました。

なお、前第１四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分により作成しており、前第１四半期連結累計期間の「１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報」に記載しております。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第１四半期連結累計期間(自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日)

該当事項はありません。